

簡単電話 【EASYPHONE】

取扱説明書／保証書

技術基準適合認定品



品番：IT01SV/PW

isk crew

この度は、EASYPHONEをお買い上げ頂き、誠に有難うございました。
この説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

イツワ商事株式会社
TEL:06-6768-6612

保証規定

この製品は、厳密な検査を経てお届けしたものです。お客様の正常な使用状態で、万一故障した場合には下記の内容により保証するものです。ただし、本機が誤作動や故障などで通話等の操作が出来なくなり、その為に発生した損害等の保証については、一切責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。尚、保証期間は一年ですが、期間後も修理により機能が維持出来る場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

無償修理の範囲

- お買い上げ後、1年以内に自然故障が発生した場合。

有償修理の範囲

- 本保証書の提示がない場合。
- 本保証書に販売年月日、販売店名記入がない場合。
- 取り扱い方法が不適当な為生じた故障、又は部品、回路等に対して改造が加えられた場合。
- お買い上げ後の輸送、移動、落下等による損傷がある場合。
- 天災地変などによる故障及び、損傷がある場合。

保証書

機種名	イージーホン	品番	IT01SV/PW
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間	お買い上げから1年
お名前	お電話		
ご住所			
販売店			

安全上のご注意：必ずお守り下さい

本機を正しく安全にお使い頂く為に次のように説明しています。

警告 この表示の欄は、死亡または重症を負う危険性が生じる事が想定される内容です。

注意 この表示の欄は、傷害を負う可能性又は、物的損害が想定される内容です。

警告

- 機器を開けたり、分解、改造しない。
(内部の点検や故障に関しては、販売店へご依頼下さい)
- 水等をかけない、又は浸さない。
(発熱、発火の原因となります)
- 付属品、専用品以外を使用しない。
(火災や感電の原因となります)

注意

- 浴室や加湿器のそば等、湿気の多い所や、塩水等のかかる所では使用しない。
(火災や感電の原因となります)
- ほこりの多い所では使用しない。
(火災や感電の原因となります)
- 発熱機具の近くや直射日光の当たる場所での使用はしない。
(火災や故障の原因となります)

お客様へ

- 1 本機はモジュラー方式です。コードを接続する際には、カチッと音が鳴るまで差し込んで下さい。図1
又、接続端子が三通りありますので、必ずご確認ください。図2

図1

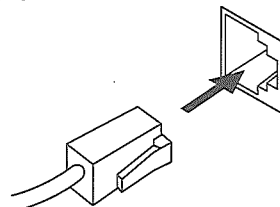
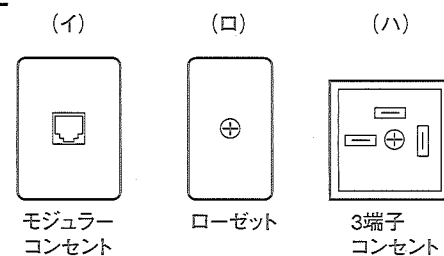


図2



- (イ) の場合は差し込むだけでそのままご使用になれます。
- (ロ) の場合はモジュラーコンセントに変更するか、先端がY型のコード付きジャックをお買い求め下さい。
- (ハ) の場合は変換プラグをお買い求め下さい。

- 2 現在、回線を引かれていない方は、電話局への接続申請が必要です。最寄りの営業所(116)に電話等でご相談下さい。

電話機 (IT01SV/PW)の主な仕様

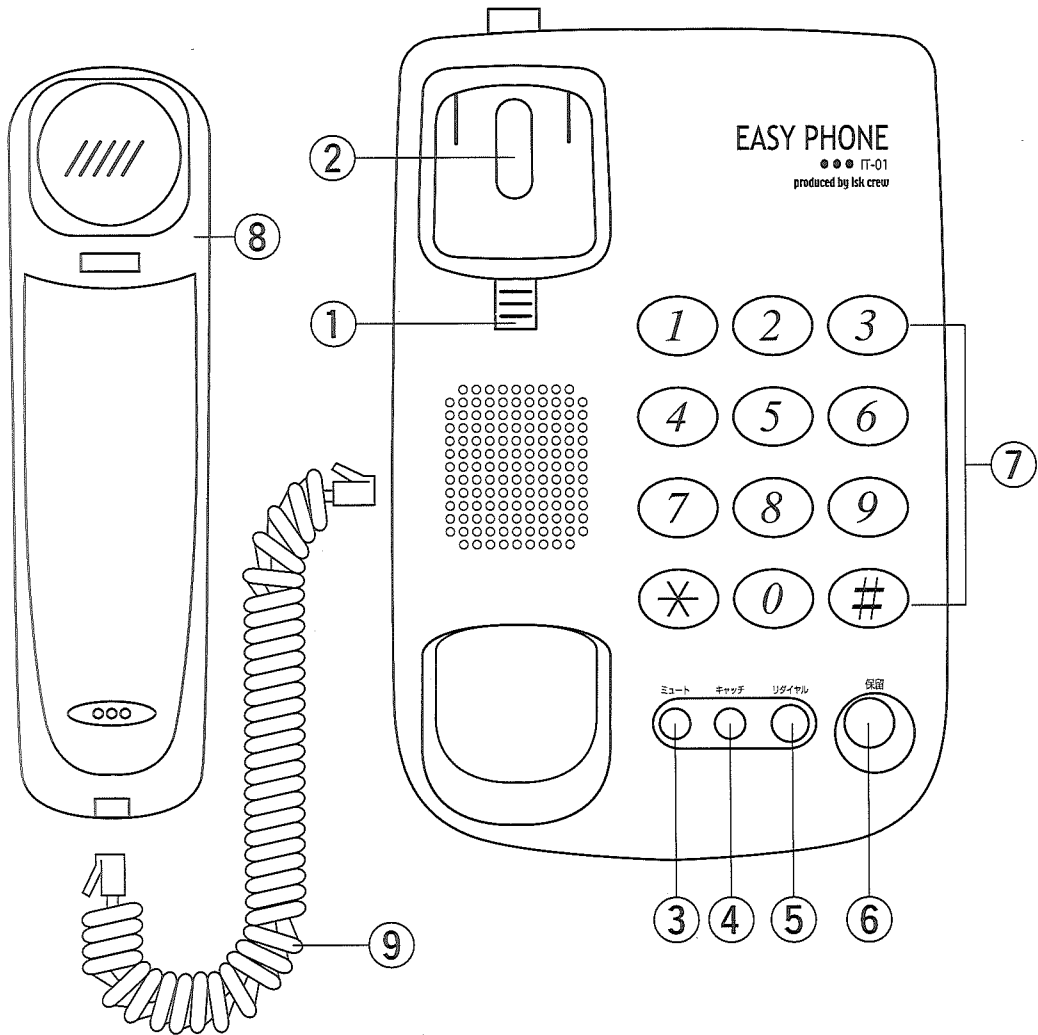
予告なく仕様変更される事があります。ご了承下さい。

使用回線	電話回線 (モジュラーコンセント使用)
ダイヤル方式	パルス回線 / トーン回線
直流抵抗	約342Ω (注意*1)
重量	約490g
寸法	幅130×奥行210×高さ65mm
付属品	本体、受話器、モジュラーコード (約2m) 本説明書 (保証書)、カールコード

*注意1: この電話機の直流抵抗は342Ωです。一般回線に接続する場合は電話機を含めた直流抵抗が1700Ω以上となる場所ではご使用になれません。

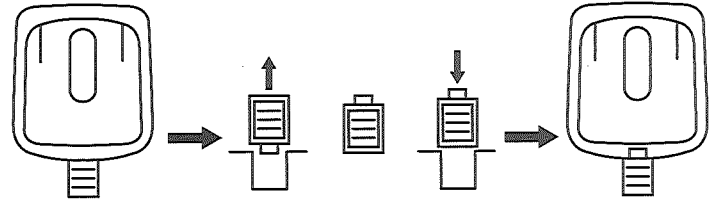
【各部の名称と機能】

正面図



① 壁掛けホルダー

本機を壁に掛けてお使いの方は、以下の様にお使い下さい。



② フックスイッチ

電話回線のON/OFFに使用します。

受話器を上げた状態でON、受話器を置いた状態でOFFになります。

③ ミュートボタン

消音機能です。ボタンを押している間は、双方の会話は聞こえなくなります。

④ キャッチボタン

キャッチホンサービスを受けている時に使用出来ます。
(別途、電話局へのお申し込みが必要です)

⑤ リダイヤルボタン

電話をかけた同じ相手に続けて電話をかける場合は、ダイヤルを押し直す必要はありません。受話器を上げて、ワンブッシュでつながります。

⑥ 保留ボタン

通話中に相手をお待たせする時に使用します。(相手にはメロディが聞こえます)

●保留ボタンを押した後、受話器を本体に戻しても通話は切れません。

●受話器を上げると保留が解除され、再び相手と会話出来ます。

⑦ ダイヤルボタン

相手先の電話番号を入力します。

⑧ 受話器

相手と話す時に使用します。

⑨ カールコード

電話機本体と受話器を接続するのに使用します。

⑩ パルス/トーン切り替えスイッチ

お使いの回線の種類を確認の上、パルス/トーンを切り替えてください。
注意! : 回線の種類を間違えますと、受信は出来ますが発信することが出来ません。

⑪ ベル音 大/小切り替えスイッチ

着信音量の設定が出来ます。(音量)大 / (音量)小

⑫ カールコード接続口

カールコードの片側をこちらに接続して下さい。
(コードのどちら側でも結構です。)

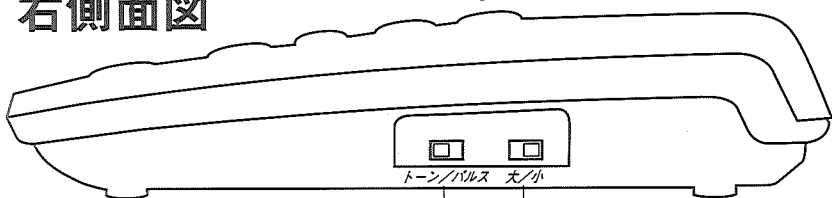
⑬ モジュラーコード接続口

付属、もしくは市販のモジュラーコードをこちらに接続して下さい。

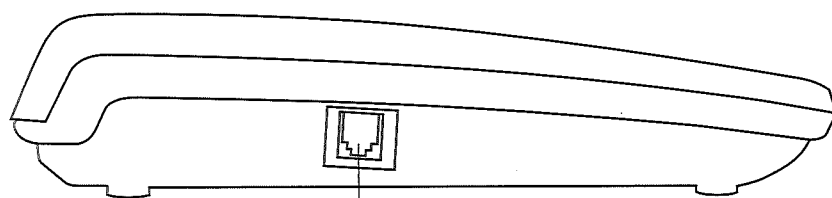
⑭ 壁掛け用のネジ穴

壁にかける際に、こちらの穴をご利用下さい。

右側面図



左側面図



裏面図

